

# P2P型分散オンラインストレージ手法

ブロックチェーンを利用した秘匿性に優れたP2P型のオンラインストレージ

## 概要

本発明は、秘密分散法に匿名通信技術を援用したPeer to Peer(P2P)型のオンライン(クラウド)ストレージの仕組みを提案します。機能の概要は以下です。

- P2Pノード間で匿名通信を用いてデータを送受信して分散保存し合うことで通信傍受による保存先の特定が不可能
- ブロックチェーンを援用し、分散データ復元のためのメタデータもP2Pストレージ上に秘匿し、クライアント端末でのメタデータの保持を不要にできる
- 復元時にはユーザ名とパスワードを用いて、P2Pストレージ上の保存データにセキュアにアクセス可能  
P2Pノード間の相互監視と多数決判定により、ユーザ名とパスワードの総当たり攻撃も検知・排除可能

## 効果・応用例

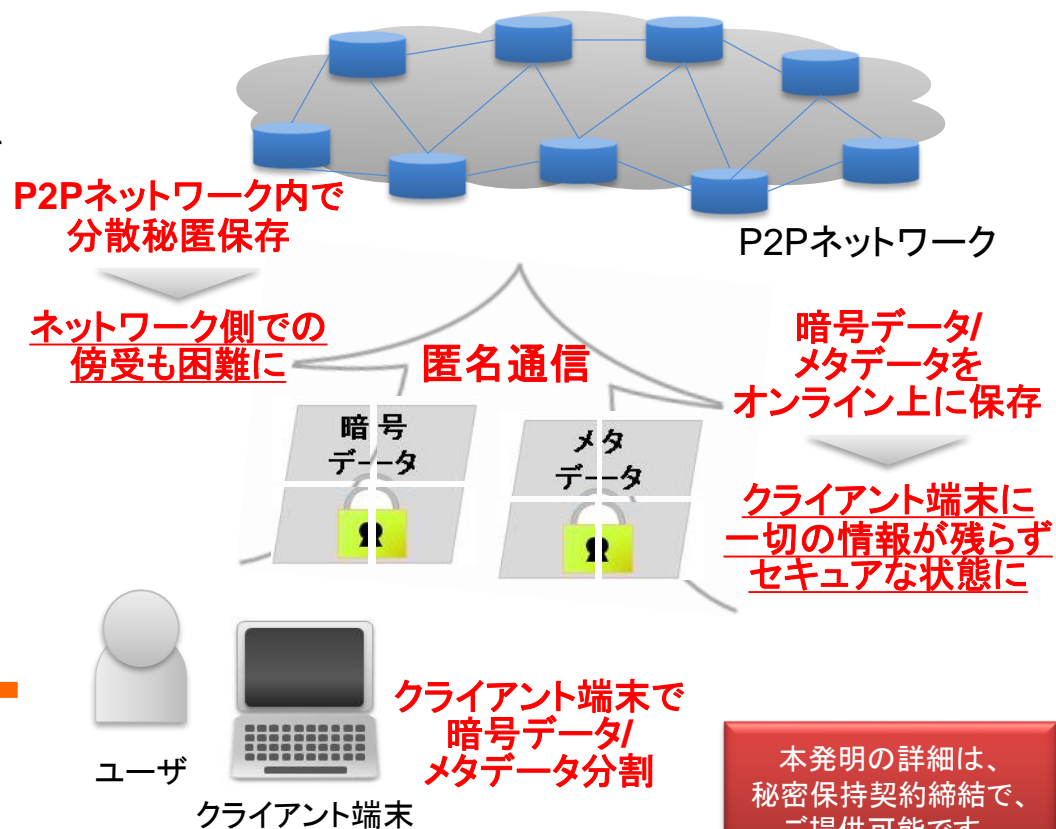
- 新しい高い秘匿性を有するオンラインストレージシステムを提供
- クライアント(ユーザ側)でのデータ保持が一切不要

## 特許データシート

特許出願番号(整理番号): WO2017/065209 A1 (T14-123)

発明者: 酒井 正夫、長谷川 真吾、他

## システム構成イメージ



連絡先

株式会社 東北テクノアーチ

TEL: 022-222-3049 FAX: 022-222-3419

お問い合わせは、[こちら](#)からお願い致します。

本発明の詳細は、  
秘密保持契約締結で、  
ご提供可能です。